

『塾と教育』創刊1周年記念 新春特別セミナー
 テーマ/2014年の学習塾業界

世界で活躍する人財育成に寄与し 日本再興を強力に牽引する

株式会社 ナガセ 代表取締役社長
 永瀬 昭幸 氏



文部科学省の諮問機関である教育再生実行会議の提言、中教審の答申によって、教育制度が大きく変わります。

第1回の教育再生実行会議の冒頭、安倍首相は、「教育再生は経済再生と並ぶ日本国の最重要課題であり、強い日本を取り戻すためには日本の将来を担っていく子どもたちの教育を再生することが不可欠です。強い日本を取り戻す。再生会議の最終目標は世界のトップレベルの学力と規範意識を身につける機会を保障することにある（中略・編集部）」と話されました。私も同感ですし、大筋に違和感を覚える人はいないと思います。

しかし、改革の具体策には、私たち民間教育者が驚くことが多々盛り込まれており、昨年、文科省の高官の方と今回の教育改革についてお話をする機会があったのですが、このまま民間教育が何も対策しなければ、塾・予備校は遠からず廃業せざるを得ないのではないかと思うほどの大転換案に、当初は本当に驚きました。一番大きな改革は、大学入試制度の大きな変更です。センター試験を廃止し、達成度テスト（基礎レベルと発展レベル）と学力試験の二段階とする。二次の学力試験を廃止

し、論文や面接で決める。これは我々にとって衝撃的な改革案で、対応を180度変えなければならなくなる大改革です。

下村文科相が、経済誌のインタビュイーで、次代に求められる人材の要素を話されているのですが、その内容を私なりのキーワードに置き換えてみると、

- Global
- Knowledge
- Creativity
- Leadership
- Sense

の5つになります。

例えばGlobalというところで言えば、必須なのが英語力ですが、我々は、主に受験のための文法中心の英語を教えてきましたので、Globalに通用する英語教育をしてきたとは言えません。人事院では公務員の採用試験についても、外部の試験としてTOEFL iBT、TOEIC、英検、IELTSの活用を発表しています。現在日本のTOEFL iBTの順位は世界160カ国中137番、スピーキングは30点満点中17点で世界最下位。要するに、国際化は進行していくのに、日本人は英語で話せない、もっと言えば英語



で交渉できない、ということが大問題なのです。大学受験の達成度テストは数年後に実施されるでしょうが、英語については、達成度テストを待たずに、TOEIC780点、あるいは英検が準1級以上ならば、センター試験の英語を満点とみなす予定です。

私たちは数年後と言わず、できるだけ早く準備しないとけません。また、学校では英語で授業しているのに、塾では英語で授業をしているというのはおかしい。英語をいかに教えるか、これが塾の先生方にとってはポイントになるでしょう。また、Creativity

成ですから、これもやってきたとは言えませんし、こうして少し振り返ってみるだけでも、塾・予備校の提供してきた教育が最良であったかという点、そうではないと言わざるを得ないのです。

確かにこの教育改革は大変革です。これをピンチと捉えるか、それともチャンスと捉えて、自らの大改革に取りかかるかです。試験で点数を取って合格すれば目的に達するという、これまでの考えを少し変え、本当に世界で活躍できる人材に育成する教育を提供していくんだと腹をくくって対処すれば、面白い仕事ができるのではなにかと思ふのです。ハーバード大学の入学試験では、多様性のある学生を優先して入学させています。世界に伍するには多様性に対応できなければならぬからです。これからは、塾の中でもいろいろな人とディスカッションをする場も必要になってくるでしょう。そうやって、知性だけでなく、強い心も同時に鍛え上げていく。我々民間教育は、受験を通して、人間力を育み、次代の日本を担うリーダーを育成することで、新たな道を拓いていくことになるのだらうと思ふます。かつて日本人は、知的・勤勉・チ

ームワークに秀でた国民として世界から一目置かれ、資源がなくとも世界と伍して闘い、高度経済成長期にはジャパニーズミラクルと称された驚異的な成長でGNP世界第2位の国にまで成長させましたが、現在は、残念ながら当時の輝きや勢いが失われつつあります。

国全体で日本再興に向かって突き進んでいくにあたり、教育が大きな牽引力になるであろうことは間違いないと捉え、言い換えれば、教育の役割、責任は非常に大きく重い。今は、公教育も、民間の力を認め、協力し合う時代になりました。公、官、民、そこに産業界をも巻き込んで、まさに一丸となって、日本再興、さらには世界一の教育大国をめざして、大義を持って教育の道を皆で力強く進んでいくことができたなら、素晴らしい未来がそこにある、と私は思っています。

一人でできることなどはたかが知れています。志を共にする仲間がいるから、大きな目標に向かって頑張り続けることができる。日本にとって、非常に重要な転換期です。一生懸命頑張りますので、これからどうぞよろしくお願いたします。